

第692回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 新築地町防災広場〔防府市〕

…………… 山口県防府市

- ・新築地町防災広場（通称メバル公園）のある三田尻地区は、県の地域防災計画においては防災拠点として位置づけられている。
- ・大型遊具が約50人収容可能なシェルターになるほか、テーブルとかまどに分かれるベンチなど、様々な防災施設を有している。
- ・災害時には一時帰宅困難者の避難場所となるほか、三田尻中関港での支援物資の搬入・分配をする作業者の後方支援をする施設となる。
- ・当該地は「みなとオアシス三田尻」内にあり、平時は道の駅「潮彩市場防府」との相乗効果により、賑わいを創出している。



2 一般国道2号 ^{とのみ} 富海拡幅〔中国地整〕

…………… 山口県防府市

- ・一般国道2号は、大阪市を起点とし、瀬戸内海沿岸の諸都市を連絡し、北九州市に至る延長約680kmの主要幹線道路である。
- ・富海拡幅は、山口県周南市～防府市間における交通混雑の緩和、交通安全の確保などを目的とした延長3.6kmの道路整備事業である。
- ・本事業によって、円滑なモビリティの確保、物流効率化（防府市中関地区から徳山下松港（国際拠点港湾）へのアクセス向上）等の効果が期待されている。
- ・令和7年度開通を目指して事業を推進中。視察時にはICT舗装を施工中（予定）。



3 徳山下松港 ^{くだまつ} 国際物流ターミナル整備事業〔中国地整・山口県〕

…………… 山口県下松市

- ・徳山下松港は、平成23年には国際拠点港湾の指定を受け、また「国際バルク戦略港湾（石炭）」に選定されている。令和4年には開港100周年を迎えた。
- ・下松地区の栈橋は、我が国の公共岸壁で前例のない最大の水深（19m）となる係留施設である。
- ・大型船舶の入港が可能となるよう、港湾施設の機能強化を図るとともに、民の視点を取り込んだ効率的な埠頭運営や、企業間連携による共同輸送の促進など、ハード・ソフト両面から、物流コストの削減による、企業の国際競争力強化に資する取組を進めている。



4 島田川 ^{しまた} における平成30年7月豪雨災害対応〔山口県〕

…………… 山口県光市

- ・島田川は、山口県東部を流れる二級河川。
- ・平成30年7月豪雨により島田川が越水・溢水し、島田川流域をはじめ広範囲にわたり家屋浸水などの甚大な被害が発生した。
- ・今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に島田川の河道掘削等を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。

